



2008年1月1日

セカンドハンド通信 NO.51

NPO法人セカンドハンド 本部事務局
〒760-0055 香川県高松市観光通1-1-18 TEL&FAX 087-861-9928
E-mail:jimukyoku2hand@yahoo.co.jp http://www.eskimo.com/~2nd-hand/



あけましておめでとうございます。



「一人ひとりの力」を集めてカンボジアに届け
続けて今年で15年目を迎えます。昨年は組織とし
て成長すべく、理事長交代という改変に挑んだ年
でした。

そもそも前理事長の「もったいない」という気
持ちがイギリスでチャリティーショップのシステム
に出逢い、そして内戦の傷跡が残るカンボジアに

出逢ったことから活動は始まりました。リユース、
リサイクルという視点でも斬新だったチャリティー
ショップは地域に定着し、わずかながらですが環境
保全に寄与していると自負しています。環境を考
えつつ、無理なく国際協力に参加できる場として、
セカンドハンドは変わらず活動を続けます！

今年もよろしくお願いします。

サムリエン小学校 支 援 決 定！

学校建設支援
16校舎目



この校舎で124人の生徒が学んでいる

カンボジアの地図でいうと、ちょうど真ん中あたりに位置するコンポントム州のサムリエン村周辺は、1997年まで内戦が続いたため、平和な社会に向けて復興が始まったばかりです。2006年、手作りの校舎を建て、字が書ける村人が教えていましたが、最近ようやく公立小学校として認可され、2名の免許を持った教員が配置されました。しかし、現在の校舎では、増え続ける生徒数に対応できません。そのため、校舎建設が急がれています。

少しでも早く校舎を建設できるように、みなさん、ご協力をお願いします！

お待たせ
しました！

トヴァイン 小学校が完成！

完成の様子や、学校に通う子ども達について、次号で紹介します！

4月スタートの新規 フォスターペアレント募集！

ホームランド孤児院では、ストリートチルドレンや人身売買などの被害に遭う子ども達を親元に戻せるようになるまで、または自立できるまで一時的に保護しています。フォスターペアレントになって、子ども達を支えてください！



月額3,000円、5,000円から選べます。
詳しくは、本部まで。

今年は、救急システムを構築する医療支援を重点的に支援活動を行います！

→ 関連記事 p.3~5



「セカンドハンド」は、皆様からいただいた品物を販売し、収益金すべてを援助にあてる国際協力団体です。主にカンボジアに教育支援、自立支援、医療支援などを行っています。チャリティーショップや支部は無償で働くボランティアスタッフが支えています。店舗や倉庫は無料または格安でお借りするなど、皆様のあらゆる協力の上で成り立っています。「一人一人の力は小さくても、集まれば大きな力となる」セカンドハンドのモットーです。あなたも世界の誰かのために、ボランティアしてみませんか？

商品提供やご寄付など、支援して下さった皆様へのお礼とご報告は、このニュースレターにかえさせていただきます。

奨学金制度の生徒達 頑張っています!!

奨学金制度：ブノンペン市郊外のスラムに住む学生の支援。成績は優秀だけれども、貧しくて学校に行けない生徒10名を学生部「小指会」が支援。

祝 奨学金支援の生徒がブノンペン市の全国賞を受賞

サンボとロサが、カンボジア全土で行われる定期試験で好成績を収め、10月4日に政府から表彰されました！

とりわけロサの受賞については、現地NGOのスタッフも驚きを隠せない様子でした。彼が奨学金の支援を受けるためには、試験に合格する必要がありました。それを簡単にクリアし、さらに国から大きな賞まで貰ったからです。スタッフは「貧しくて、日給1.5ドルで家族を支えるために働いていた頃は学校にも来られなかつたが、今は本

当に勉強に集中できている。これは支援の大きな成果だと思う」と興奮気味に答えてくれました。

また、センソック高校の生徒のモチベーションの高さは、ブノンペン市内の学校から移動してきた先生が驚く程だそうです。そんな彼らだからこそ、もっと力になりたいと思われます。



一番左がサンボ、右上がロサ



今回受賞したサンボ(18歳)のインタビューをご紹介します！

学校に通えなかった10歳の頃

10歳の時、突然、私が住んでいた地域（スラム街）が火事で焼き尽くされました。それからセンソック地域に移り住み、以前に増して大変な生活を送りました。学校に行けず、生活のため、母が作るお菓子を毎日道端で売っていました。その時、私の前を嬉しそうに学校に通う学生を見て、次第に私も学校に行きたい！と強く思うようになりましたが、7人兄弟の一番上なので許してもらえませんでした。



子ども達の前では、立派な先生！

私には夢があります

お医者さんになって貧しい人たちを助けたいです。センソックには貧しくて病院に行けない人たちがたくさんいます。2年前、友達のお父さんが病気になりましたが、お金がないため、治療してもらえず亡くなりました。その後の家族の行方が分かりません。友達が今どうしているかすごく心配です。そのような人たちの辛さが分かるからこそ、お医者さんになって助けたいです。もう一つ。カンボジアには、内戦時代に家族を無くしひとりぼっちになった老人がたくさんいます。家がなく、物乞いをして生活しています。家族がいないなんて、とてもさびしいことなので、その人たちのために老人ホームを作りたいです。



今もお母さんの露店のお手伝い

学校に行ける喜びを噛み締めています

12歳の時、NGOの援助でやっと学校に通えるようになり、4年生から再スタートしました。午前中は学校に行き、午後は母のお菓子売りを手伝いました。建設業の父が11人の家族を支えていますが、数年前から体調が悪く、長女の私が学校を辞めて仕事をするように家族から期待されました。センソックの生徒は皆そうですが、学校に行きたくても、家族を助けるために学校に行く夢を捨てるしかありません。しかし、私はとてもラッキーでした。奨学金をいただけるようになり、学校を受けられるようになりました。今は、放課後、学校に行けない子ども達や勉強についていけない子ども達に勉強を教えるボランティアをしています。このように人を助けられることを誇りに思っています。また、学校に行ける嬉しさを噛み締めています。



今もお母さんの露店のお手伝い

今回の受賞は、とても嬉しかったです。勉強ができるように支えてくださっている日本の皆さんに、心から感謝しています。これからも、夢が叶うように頑張りたいです。

✉ 皆様の活動には、いつも頭が下がります。私もいつか機会があったら協力したいと思います。（高松市 武田様）

医療支援先 プノンペン市西部保健局 局長

イム・ソーチヤット氏 来日講演



セカンドハンドでは昨年「医療支援プロジェクト」をスタートさせました。現地でプロジェクト実施のために日々疾走している、イム・ソーチヤット氏が来日。10月、香川県内で講演会を開催しました。今回はその講演の内容をご紹介します。

ボルボト政権後、私は医者になろうと決意しました

ボルボト政権時代、約300万人が虐殺されました。医者も肅正の対象となり、国全体で1,000人くらい医者が40人程になってしましました。



この時代の経験を目撃する語っていた

支援してくださった病棟で、安全なお産 皆さんに守られて、子どもたちは元気に育っています

私が管轄する西部管区は人口約35万人ですが、お産施設が小さいため、施設での出産は少人数でした。セカンドハンドのお産棟の建設支援で、受入数が増大し、衛生環境も改善され、自宅出産が減り、外来する妊婦が年々増加しています。今では1つの施設で1ヶ月に110件のお産がある程度です。乳幼児死亡率も大幅に減少しています。また、ポチャントンヘルスセンターは、支援により医療サービスが向上し、ヘルスセンターから病院に格上げされました。

カンボジアの医療レベルは、日本の45年前と言われています。今回、徳島の僻地と呼ばれるような山の上の小さな診療所を視察した時、カンボジアの市立病院よりも機材が揃っているのを見て辛かったです。

カンボジアで貧しい人々から「助けて」と言われる度、自分の無力さを感じます。カンボジアの現状を考えると自分のリーダーとしてやるべき課題の多さに途方にくれてしまいそうですが、皆さんの支援があるからこそ、これからも頑張れます。支援してくださっている日本の方々に、貧しい人々も私も心から感謝しています。



県庁の表敬訪問。知事公室長から、
セカンドハンドの活動へ激励の言葉

カンボジアの人々を救うためにも、日本のような救急システムをぜひカンボジアにも構築したいです。プロジェクトに大変期待をしています。これからもどうぞご支援をよろしくお願いします。

行政を動かしたセカンドハンドの支援

現地でセカンドハンドの建設支援したお産病棟を見て、とても素晴らしいと感じました。受入数が増大し、衛生的な施設になり、人々が病院に来るようになり、それが診療所全体の活性化につながっています。病院を拠点に予防接

カンボジア事務所 TICO五十嵐氏

種等、人々の健康管理もできるようになっています。ソーチヤット先生もそれに気づき、お産施設がない病院にもお産施設を設置できるように計画しています。セカンドハンドの支援が、行政を動かしたのです。

一日一書

現地スタッフが新聞で紹介されました!

(四国新聞 12月11日)



■ 一人一人の力が大きく、大変なことをなさっていることに感動しています。(高松市 匿名希望)
→ 支援してくださっている皆さんがその一人一人です!



Phnom Penhの道路

医療支援プロジェクト

セカンドハンドでは、2003年から Phnom Penh 市保健局を通じて支援してきた地域で、さらに NPO 法人 TICO と連携して医療支援プロジェクトをスタートさせました。このプロジェクトでは、救急搬送システムを構築します。では、その実施の背景にはどのような現状があるのでしょうか？

1 えっ？こんなのがあり？ カンボジアの交通事情



カンボジアの乗り合いタクシー。
車内も外人もが溢れている



これはすごい。
バイクで何でも運んでもしまう



この人数はまだまだ平気

交通マナー向上のための支援をしている団体もあり、国民も少しずつ意識が変わってきていますが…路上はとにかく危険がいっぱいです。

3 事故に遭った人々は、病院に運ばれ、治療を受けているの？

救急システムが構築されていないこの国で、けが人が発生したら？

事故が発生して、最初に現場に駆けつけるのは、基本的に警察官です。

救急車に乗れてもこんな事態が…

一部の病院には救急車があり、その救急車に乗ることができます。しかし、ここにも問題が。

- 多くは民間病院の救急車で、営利目的に患者を乗せることができます。患者に高額の乗車代を請求し、支払えないとい分かるとその場で降ろすことがあります。
- 警察官が賄賂（ワロ）をもらうために、民間病院の救急車を勝手に呼んだり、強制的に治療費の高い民間病院（公立病院の10倍程度）に運ぶという事態も起こっています。

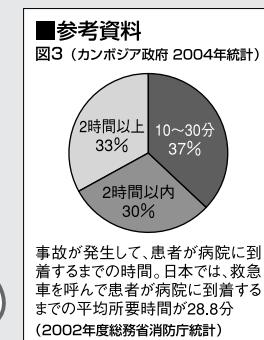
さらに…

民間病院では、重度患者の治療ができない、営利目的に無差別に患者を受入れるという現状もあります。救急車で患者を病院に搬送し、検査などだけして、結局、他の病院に転送します。治療にかかるまでに時間を要し、容態が悪化したり、患者は度重なる治療費を支払わなくてはなりません。

貧しい人が、さらに不利になる仕組みがあるんだね

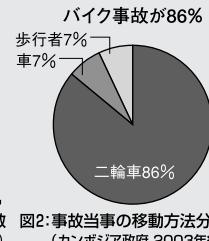
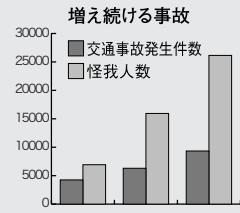


多発する事故。道路の脇で、女性が男性を抱えて泣き崩れていた



2 交通事故が急激に増えています

近年、二輪車が安く手に入るように利用者が増え、同時に交通事故も急増しています。2005年アジア地域（ASEAN）で、車両登録台数に対して交通事故での死者が最も多いと報告されるほど深刻で、国の緊急課題となっています。



バイクは、事故で重症になりやすく危険！

単純に数値で被害を日本と比較すると、車両100万台につき日本では1名カンボジアでは210名が命を落としているという計算になる。カンボジアの死因の2位が交通事故になっているのもうなずける数値だね。

SECOND
HAND

4 救急車がなければ、搬送手段は？



バイク
点滴をしながら運ばれている



トукトuk（三輪タクシー）
妊婦が中のハンモックに
乗せられている。
激しい揺れの中、運ばれる。

5 カンボジアの救急車は日本と同じ？

これがカンボジアの救急車です！



支援対象地域にある、
たった1台の救急車



応急処置を行う機材は
一つもありません

重病の場合、救急車での処置が大きく延命を左右するんだ。日本のような応急処置ができるシステムができれば、助かる命を増えるはずだね。そうう、日本の救急車は1台1500万円くらいするんだって。さらに、救急システムのために何億円もする装置をいくつも導入しているんだって。僕達の命は、守られてているって感じるね。

SECOND
HAND

6 支援する地域はどんなところ？

セカンドハンドが2003年から Phnom Penh 市保健局を通じて医療支援を行っている地域で、貧しい人々が多く住む地域です。大きな道路（国道）が近くに通っていて、交通事故が多発しています。



貧しい人達が住む地域（スラム）

この地域は出産の多い地域で、1ヶ月に100人以上の出産があるんだ。きっと、危険な出産時の搬送にも、救急車は多いに貢献するだろうね。

SECOND
HAND



建設支援した病院

この地域の公立病院の課題

貧しい人々も治療を受けられるように、治療費は収入に応じた金額での診療を行っています。セカンドハンドの支援により病院の状況が改善され、公立病院を利用する患者は増大しました。けれども、重症患者は受け入れができないため、救命するためには大きな病院への搬送システムの整備が急務となっています。

安価で治療を受けられるこの公立病院がもっと機能し、さらに重度の患者を搬送する救急システムが整えば、多くの命が助けられるということだね！



スラムに住む家族

貧しい人々は、治療を受けるために借金してさらに貧しくなるか、治療を受けられず悪化していくのを待つだけという状況があります。

想像してみてください。助かる命も、お金がなくて助けられず、家族を失ったとしたら？またそれが一家の稼ぎ手だったとしたら、その後残された家族はどうなるのでしょうか？お金を持っている人、持っていない人、みんな同じ命の重みがあるはずなのに、産まれた国によってどうしてこんなにも差があるのでしょうか？

セカンドハンドとTICOでは、貧しい人々も安心して医療を受けられる様に、今年、さらに力を入れて参ります。多くの命を救うことになる、この医療支援プロジェクトにご協力をお願いします！

輸送費カンパ、医療機材の提供を募っています！

まだ不足している救急車や医療機材を送る予定です。
ご寄付の場合、p6の振込口座に「医療支援」と書いてお振入ください。
医療機材のご提供に関しては、本部へお問合せください。
(必要な医療機材は、ホームページに掲載しています)

■このコーナーのグッズはメール、FAXでお申し込みいただけます。
E-mail:jimukyoku2hand@yahoo.co.jp fax:087-861-9928

NEW!

GOOD
GOODS

カンボジア支援につながるフェアトレード商品
ゾウのマスコット

SECOND
HAND
fair trade



かわいいと人気の象シリーズです。女性達の手作りで、1つ1つ表情が違うところも魅力です。

(1021)ゾウ(大) **¥1,500** (1023)ゾウ(中)シルク **¥800**
(1023)ゾウ(中)コットン **¥800** (1022)ミニゾウ **¥450**

4ヶタの商品番号で御注文下さい。色はお問い合わせ下さい。

募金箱設置店紹介

田中酒店

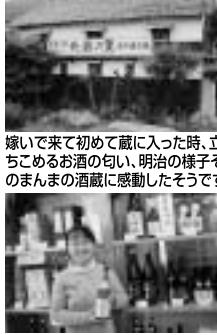
(岡山県美作市)

いつもメッセージを添えて寄付して下さる田中さんにインタビューしました。

長男の出産がきっかけで、世界の子ども達に目が向くようになったという田中さん。その息子さんも高校1年になったそうです。「我が子を思う気持ちちはどこの国も同じ。子どもたちのために何かしたいと思っていた頃、テレビでセカンドハンドを知り、テレビでセカンドハンドを知り、「できることから」という言葉に動かされ、品物を送ることから始めた」と話してくれました。

創業122年の歴史を持つ造り酒屋。お店を拡大オープンした時に、セカンドハンドの募金箱が出来たのを知り、それ以来、店頭に置いているそうです。

息子さんと一緒にセカンドハンドも成長していきますので、これからも見守っていてください!



嫁いで来て初めて蔵に入った時、立ちこめるお酒の匂い、明治の様子そのままの酒蔵に感動したそうです

おすすめは、昨年秋に受賞した山廃貯込みの純米酒!

●「ちっちゃなママの応援歌」(全15曲)

¥2,000

やさしさ溢れる唄声でお馴染みのれおんさんが、3枚目のCD発売にあたり、セカンドハンドの活動への協力として、50枚を寄付してもらいました。売上金がそのまま支援となります。



妊娠、子育て中の方向へのプレゼントにもおすすめ!

私が妊娠中、そして子育て奮闘中に作曲したもので、これから出産を控えたママへの応援歌として、CD化しました。助産師さん共作、妊婦さんのための「だいじょうぶ体操」や赤ちゃんのマッサージソング「だいすきルちゃん」も収録されています。

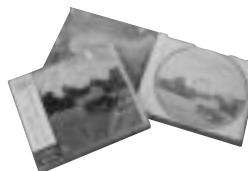
妊婦さんや、子育て奮闘中のママはもちろん、「お母さん」という故郷を持つ、すべての方に、聴いていただきたいCDです。

世界中のお母さんに、ありがとうを込めて!

れおん

●チャリティーCD「少しだけ」(全6曲)

¥1,500



セカンドハンドに出逢ってできた素敵なおんさんのやさしさ溢れる唄声とメロディー。「今までより、少しだけ…頑張ってみようかな」という気持ちにさせてくれるCDです。

●オリジナルポストカード(7枚組) ¥500

これまでのセカンドハンドのスタッフ写真の中から選びました。ハガキの表には、セカンドハンドからのメッセージも入っています。セカンドハンドをもっとたくさんの方に知っていたいだくために、是非使ってください。



●募金箱 無料

ご家庭、教室、職場、どこに置いててもOK!
なお、募金箱は再利用してくださいね。

[郵便振替口座] 口座番号 01620-6-60029 加入者名 NPO法人セカンドハンド

〈郵送での購入をご希望の場合〉

郵便振替口座に「募金箱希望」「カンボジア商品希望」など明記し、住所、氏名、希望の数をご記入の上、商品代金に右記の送料を加えてご入金ください。

送料：募金箱160円、カンボジア商品500円、CD・書籍200円、ポストカード90円

※合計1万円以上お買上げの場合、送料無料

SPECIAL THANKS <敬称略>

10/12~12/13の3ヶ月の間にご寄付などでご協力してくださった方々です。

ここには掲載しきれない、その他にも様々な形でご協力してくださった皆様もありがとうございます!

【店舗・倉庫】丸亀TMO推進協議会(丸亀店)、西川(福岡店)、喜多(福岡町)、(株)セシールロジスティクス(春日町)、富井(満濃町)、長嶋(田村町)【出店協力】三宅産業(株)、4町バティオ【ニュースレター発送】高松高校生徒会、その他多くの方々【寄付】香川／入江治子、市原吉博、内山和子、奥谷順子、高松北高校家政部、高松工芸高校インターハクト部、高松中央高校1-1、高松東高校マンガ研究部、(株)セシールロジスティクス、楠木茂、古高松南小学校、武田あい子、多田美枝子、(株)田中工務店、原英子、福上惠美、増田二コニコ庵、平井小学校、三谷範至、宮崎浩二、山内農、山田美智子、大阪／岡田有香、長谷久弥、岡山／田中酒店、西郡育子、神奈川／鶴田定維子、京都／平林いずみ、高知／久島茂子、東京／三略会(未悠征)、(株)ITSS、塗山正行、オー・エイ・エス(株)、(株)エンシュアテクノロジー、(株)コネクトテクノロジー、(株)シータルジャパン、(株)JSS、(株)JMC、(株)テンダ、(株)ライターム、(株)アライズ、クオードムーン(株)、ザ・カントリークラブジャパン、田中正利、ディスクコンサルティング(株)、ノードソン(株)、ふそう陸送(株)、ユニファイジャパン(株)、中西克江、徳島／遠藤寛、広島／中川廣忠、福岡／古賀邦雄、平野尊代、吉広道子、山口／石松高【その他】麻生学園深沢幼稚園、大場久美子、大山牧場、香川マツダ、久保歯科、コスモ商事(株)、佐川急便(株)、セカンドフット、高松保育園、天勝(丸亀)、れおん【ニュースレーター作成】(株)アイコー印刷

✉ 個展で手作りのハガキや和帳などを販売しました。売上的一部分をお送りします。皆様お体に気をつけて頑張ってください。(東京都 中西様)

◆◆各店・支部便り◆◆ 広がれセカンドハンドの輪!

広島店



ぜひお立ち寄りください!
元気なスタッフがお待ちしております!

スタッフ一同頑張って参ります。皆さん応援よろしくお願ひします! (児玉)

昨年10月から店舗マネージャーとして関わり、悪戦苦闘の毎日でした。ようやく少し慣れて、新しいボランティアスタッフや、馴染みのお客様に支えられ楽しくさせて頂いております。

今年も心新たに、

北海道支部〈小指会〉

昨年は、大きなイベント開催はできませんでしたが、イベントやフリーマーケットに学生を中心に参加出店することができました。協力して下さった皆さん、ありがとうございます。今年も地道に頑張って行きたいと思いますので、よろしくお願いします。(大波)

丸亀店



丸亀店のスタッフです!

人手不足で1週間に2回程のオープンとなりました。店頭でボランティアの声かけも頑張りました。「何も手伝えない代わりに1品でも買って役に立ちたい」と言ってくれる人、そっと募金をしてくれる人、品物を自転車に積み上げて持ってくる人など支えてくださったみなさん、ありがとうございます。バザー出店でも頑張りました。皆さんの支えがあるからこそ、頑張れます。本年もご協力よろしくお願いします。(一同)

大阪支部

今年も会計面で本部のサポートを頑張ります。(徳)

福岡店

昨年は、たくさんの衣料の提供があり、フリーマーケット、店舗の売上も増えました。10月に開催された、「ブックオフ」という1店舗ダンボール1箱分出店できる古本市のイベントにも参加しました。また今年も出店予定です。

今年もスタッフ一同、楽しくささやかなりとも、お役に立てる事を願っています。(一同)

片原町店

昨年から新企画でチャリティーカルチャー教室を始めました!講師はボランティア、参加者は受講料が寄付になるというもの。

第2弾、12月はクリスマスの寄せ植え教室を開催しました。遠方からも寄せ植えのファンが駆けつけ、「楽しかった」「毎月でも開催して欲しい」と大好

評でした。今年も講師の方にご協力いただき、様々な教室を開催して行く予定です。

また、日にち限定で500円の寄付でハンドマッサージを始めました。

ぜひ、お店にお立ち寄りください!



体全体が暖まってぽっかぽか。
バザー会場でも実施し、好評でした!

【予告】

2月に着物フェアと着物地を使ったネックレス作りの教室を開催予定

ボランティアスタッフを募集しています!

運営するには、多くの力が必要です。世界のために、一步踏み出してみませんか?

✉ 高松東高等学校の文化祭で私たちマンガ研究部は毎年作品を販売し、売上を寄付しています。どうぞ活動にお役立て下さい。(高松東高マンガ研究部様)

information

募っています!

医療機材(詳しくはHP参照)、
封筒(長形4号:9×20.5cm以上)、
DVDプレーヤー、防犯ミラー、
CDR、店舗で使う棚、
ハンガーポール

**書き損じハガキを
集めています!**

書き間違えたり、投函しなかった
「年賀はがき」があれば
提供してください。

送り先:セカンドハンド本部

**ボランティア
スタッフ募集**

お店番、運搬(荷物運び、
車の運転)、倉庫(提供品
の仕分け)など。
週1回~月2回など関わり方
は様々。
スタッフが不足しています!
ぜひ手伝ってください。

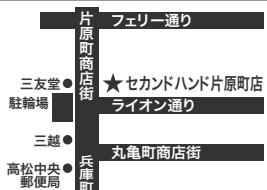
高松店

■セカンドハンド本部(3F)
■高松店(1F)
〒760-0055
高松市観光通1-1-18
TEL:087-861-9928
営業時間:
10:00~19:00



片原町店

■セカンドハンド片原町店
〒760-0040
高松市片原町9-1
TEL:087-822-3552
営業時間:
10:00~19:00



丸亀店

■セカンドハンド丸亀店
〒763-0021
丸亀市富屋町30-1
TEL:0877-25-2876
営業時間:
火 10:00~13:00
木 10:00~15:00
ボランティアスタッフ不足のため、営業時間が不定です



SOS会員募集

活動を資金面でサポートしてください!

①か②どちらか選べます

セカンドハンド主催のイベント優待、
報告書の無料送付などの特典もあります。

	①一年一括	②定期自動送金 (毎月)
一般	一口 10,000円	一口 2,000円
団体・企業	一口 20,000円	一口 3,000円

申込方法:①P.6の郵便振替口座(同封の用紙利用可)
に「SOS」と書いてお振込みください。
②本部までお問合せください。

イベント情報

お寺でチャリティーバザー

1/3(火) 11時~15時頃

場所:四国66番札所「雲辺寺」
柏原よしえさんを迎えて、恒例の
福餅投げ(13時~)が開催されます。
その一角でバザーをしています。
ぜひ、初詣がてら、お立ち寄りください。

イオンでチャリティーバザー

2/9(土)~11(祝) 9時~21時
(最終日は19時まで)

場所:イオン高松(サンセットコート)
ぜひ、お立ち寄りください。
ボランティアも募集中!

事務局専任 スタッフ募集

詳しくはHPを参照

品物提供の受付

冬物 2月末まで

春物 3~5月まで

食器、日用品など季節の
ないものは常時OK

●送り先

〒761-0101 高松市春日町1586-1
セシール春日物流センター内
セカンドハンド

*平日着でお願いします

ニュースレター 発送作業

次回は

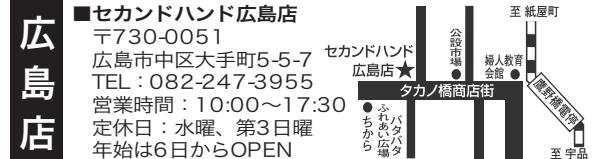
4/19(土)・20(日)

参加可能な方は本部まで

収支報告書は毎月セカンドハンド店頭で掲示しています。

広島店

■セカンドハンド広島店
〒730-0051
広島市中区大手町5-5-7
TEL:082-247-3955
営業時間:10:00~17:30
定休日:水曜、第3日曜
年始は6日からOPEN



福岡店

■セカンドハンド福岡店
〒814-0131
福岡市城南区松山2-7-15
TEL&FAX:092-871-5760
(E-mail) spica45970@s7.dion.ne.jp
営業時間:月 11:00~15:00
年始は21日からOPEN



**支
部**

■セカンドハンド川口支部
責任者 早船 TEL&FAX:048-294-1576
(E-mail) n-hayafune522@kkd.biglobe.ne.jp
ホームページ http://www.its-s.jp/2nd-hand
■セカンドハンド大阪支部
徳 090-6241-3768
(E-mail) tokuyo@d1.dion.ne.jp
■セカンドハンド北海道支部
大波 Tel:090-2695-9390 Fax:011-785-2311
(E-mail) satomie@seagreen.ocn.ne.jp

*このニュースレターは3ヶ月に一度5500部発行しています。封筒作り、発送作業等をボランティアで行い、約4800部を全国の支援者へ無料で発送しています。
購読ご希望の方は、ハガキ、FAX、メールなどでお申し込み下さい。